

TCK 空手道播磨 3月・4月の予定

3月予定表

日	月	火	水	木	金	土
			1 リハ 19:30	2 鈴蘭台 18:45 ルネス 19:30	3	4
5	6	7	8 本部 19:30	9 鈴蘭台 18:45 ルネス 19:30	10	11 後期昇級 昇段審査
12	13	14 城南 19:30	15 リハ 19:30	16 鈴蘭台 18:45	17	18
19	20	21 春分の日	22 リハ 19:30	23 鈴蘭台 18:45 ルネス 19:30	24	25
26	27	28 城南 19:30	29 稽古休み	30 稽古休み	31	

4月予定表

						1
2	3	4	5 リハ 19:30	6 鈴蘭台 18:45 ルネス 19:30	7	8
9	10	11 城南 19:30	12 本部 19:30	13 鈴蘭台 18:45	14	15
16	17	18	19 リハ 19:30	20 鈴蘭台 18:45 ルネス 19:30	21	22
23	24	25 城南 19:30	26 リハ 19:30	27 鈴蘭台 18:45	28	29 昭和の日
30						

3年を経て徐々にコロナ関連の規制が緩和される2023年度のシーズンがスタートします。

3月11日（日）は本部道場にて後期昇級昇段審査、26日は（日）は尼崎のベイコムで糸東流修交会のparaオープンが開催されます。是非日頃の成果を発揮してください。

さて先日、明石市空手道連盟の先輩から1冊の本を頂戴し、久しぶりに夢中になって読みました。（「宗棍」今野敏 集英社）というハードカバーの本です。

この本の主人公である松村宗棍先生は黒帯のみなさんが稽古している「マツムラローハイ」を作り上げた首里手の大家で糸東流創始者の摩文仁賢和先生の大先輩に当たる方です。1800年代前半の沖縄では空手は「手（ティ）」と呼ばれ、首里や那覇、泊といった地で秘かに稽古されていましたが、薩摩藩や中国との関係で揺れ動いていた頃でした。

ハードカバーではありますが、小説として描かれていますのでとても読みやすい本です。よろしければ手に取ってみてください。

今年度前期の予定です

8月 4日（土） 第19回全日本para空手道競技大会（東京武道館）

9月 9日（土） 令和5年度 空手道播磨前期昇級昇段審査（本部）

ここに是非沖縄交流を入れていきたいと思っています。

（師範 田中博之）